

質問者 ほしの星野 ひなた陽向 議員（24番）

1 お年寄りに優しい沼田市へ

ただいまのほしの星野 ひなた陽向議員のご質問にお答え申し上げます。

お年寄りに優しい沼田市へ、についてであります。デマンドバスを利用するには事前予約が必要なため、スマートフォンに不慣れな人にとっては、アプリを使った予約はハードルが高く、電話で予約することもできますが、特に、初めて使う場合には「わかりづらく」感じたり、これまで慣れた路線定期運行の方が良いという意見もあります。

しかし、路線バス利用者の減少が続いており、定期運行のままでは、廃止せざるを得なくなることから、市委託路線を維持するために効率的なデマンド運行に移行したものです。

今後、ほしの星野議員のご意見も参考に、病院などいつも利用する乗降場所について、簡単な操作で予約ができるようにするなど、デマンドバ

スの利用改善に努めたいと考えています。

次に、高齢者の安否確認についての提案であります。市では、共生社会の実現に向けて、地域における支え合いの活動を推進しており、老人クラブや民生委員・児童委員の皆さんによる見守り活動として、「ひとり暮らし高齢者に一声かける運動」を実施しているほか、緊急時に連絡を取り、状況に応じて駆けつける「安否・緊急通報システム」の希望者に対し、緊急通報端末の貸与などを行っています。

また、日常生活で支援が必要になった場合には、沼田市地域包括支援センターや、各地域で活動している在宅介護支援センターの職員が状況を確認し、必要な介護保険サービス等を提供できる体制を整えており、今後も高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で、安心して自分らしい暮らしが続けられるよう、地域包括支援センターを中心に、取り組みを進めたいと考えています。

以上申し上げまして、^{ほしの}星野 ^{ひなた}陽向議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。